



Since 1964



2021年4月7日
通算第2733回例会
会報通算第2405回

第57期テーマ:「うまくやるより、全力でやる!!!」鳥羽の明日に向かって

本日の例会プログラム

- 【ソング】「君が代」「奉仕の理想」
- 【会長挨拶・報告】
- 【コラム】東谷佳一 君
- 【幹事報告】
- 【出席報告】
- 【ニコニコBOX報告】
- 【委員会報告】
- 【行事】クラブフォーラム(会長エレクト担当)
次年度委員会別事業報告ミーティング



**** 4月のお祝い ****

会員誕生日: 中村和寛君

夫人誕生日: 羽柴麻衣子様・杉原芳美様

結婚記念日: 増田 肇君

入会記念日: 森岡秋三君・濱崎與吉君

中村正人君・杉原新一君

次回の予告 4月14日

※例会変更

- 【ソング】「手に手つないで」
- 【行事】花見例会(親睦活動委員会担当)
場所 城山公園※雨天: 焼き肉新京
時間 18:00~20:00

前回の記録 3月31日

- 【ソング】「ROTARY」
- 【米山奨学生カウンセラー委嘱状授与】増田肇君
- 【コラム】池田長示 君
- 【行事】クラブフォーラム(会長エレクト担当)
会長エレクトPETS報告

会長挨拶・報告

桜が満開です。最高の気候で本来なら気分は、花見(バーベキュー)真っ盛りなのですが…また少しずつ増えてきました(笑)(笑)(笑)

まずは報告です。

一つ目…先日、図書館に今年で32回目を数える、図書寄贈を行ってまいりました。

二つ目…4月3日(土)10時30分~さくら(フード)パントリーを行います。場所は市民の森(ガリバー近く)です。とば地域、子ども食堂ネットワークとの共催事業で、食料を無料で必要な方に直接配布させていただきます。財団の補助金を使つての事業です。基本的に三役で対応させていただきますが、多くの人にお声がけいただき、満開の桜の中、遊びにきてくれたら幸いです。

本日は次年度58期会長、野村くんのPETS報告です。よろしくお願いします。

幹事報告

1. 4月からの例会、家庭集会は通常通り開催します。
2. 回覧: ①鳥羽みなとまつり中止のお知らせ
②鳥羽市青少年育成市民会議機関誌

委員会報告

■社会奉仕委員会⇒4/3(土) 鳥羽市民の森においてさくらパントリーを開催します。

■米山奨学会委員会⇒4/4(日)米山記念奨学生カウンセラー研修会(名古屋)に出席してまいります。

3/31ホームクラブ	18/29	62.07%
3/17確定出席率	28/29	96.55%

○会長 中村和寛 ○副会長 杉原新一 ○幹事 吉田一喜

○会報担当 丸川竜也・山本元昭・中村泰広・宮濱克行

○事務局 〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F

TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: tobarc@poplar.ocn.ne.jp

○例会日 毎週水曜日 12時30分~13時30分

○例会場 鳥羽商工会議所2F 特別会議室



■ 野村 一弘会長エレクト ■



◆ 2021-22年度 R I 会長 シェカール・メータ氏 テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」 (Serve to Change Lives)

Calcutta-Mahanagar RC 所属 インド (西ベンガル州)
会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。
カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター。
災害救援に熱心に携わり、シェルターボックス (英国) の管理委員も務める。

シェカール・メータ氏はこのように語っています。

“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”
“奉仕を定義するのは、奉仕の規模でなく、奉仕に対する姿勢です”
“私たちは、自分よりも先に人のことを考える心構えがあるでしょうか”
“ロータリアンが奉仕し続けるのは、人びとの人生を豊かにしたいという願いからです”

◆ 2021-22年度 国際ロータリー第2630 地区 ガバナー 浦田 幸一氏 (伊勢中央 RC) 地区方針 「つねに超我の奉仕を胸に」 地区の目標

1. RI 会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を強調推進し、「超我の奉仕」を理解し奉仕を実践する。
2. 重要課題として RI 戦略計画を推進。
3. 会員増強・会員維持・クラブ拡大。
4. RI ロータリー賞への積極的なチャレンジ。
5. 青少年育成の推進。
6. ロータリー財団補助金の積極活用と寄付への理解・推進。
7. 米山奨学事業への参加と支援。
8. 例会はロータリー運動を支えるものと考え、有意義な例会開催を行い、積極的な出席を促す。

◆ 2021-22年度 第58期 鳥羽ロータリークラブテーマ “本質を極めよう”

オンラインの PETS を終えて 58 期のテーマを決めました。

2021-2022 年度国際ロータリー、メータ R I 会長は 「SERVE TO CHANGE LIVES」 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」をテーマに掲げました。

今までになくシンプルで解りやすいテーマでありながら、ロータリーの何たるかを表しているテーマだと思います。

また、2021-2022 年度 第2630 地区 浦田ガバナーの地区方針「つねに超我の奉仕を胸に」も解りやすくロータリーの神髄を表した方針だと理解します。

PETS がそうであったように、新型コロナの影響はまだまだ大きく、ロータリー活動にも会員の事業にも制約や支障があるものと想像できます。

しかし、この二つのテーマにあるようにロータリーの本質の部分を極めていく活動を実践していきます。

具体的に申し上げますと生活弱者を対象としたこども食堂を他の団体と共催で実施したいと思います。ポッチャ大会やこども食堂、キャリア教育支援を通じてロータリー活動を市民や事業経営者に周知するよう広報活動にも力を入れていきます。

この経済状況下ではすぐに仲間を増やすことは厳しいとは思いますが、59 期・60 期に会員増強に繋がるようなデータづくりを行います。



■社会奉仕委員長 濱口和美 君

4月3日(土)10時半～14時、桜吹雪が舞う中、市民の森公園にて桜パントリーを開催いたしました。桜パントリー(フードパントリー)は鳥羽地域・子ども食堂ネットワークと鳥羽ロータリークラブが共催という形で実施し、皆様からいただいた食料や寄付金で食料を必要とするファミリーにお配りするイベントです。当日はお忙しい中、10数名もの鳥羽クラブのメンバーが参加し、鳥羽地域・子ども食堂ネットワークの皆さんと一緒に食料を配ってくれました。たくさんのお子様連れファミリーが密にならないよう列を作り、消毒や検温に応じていただきながらお米や食料、そして子供たちはお菓子の詰め合わせを受け取ってくれました。

コロナ禍で今期に予定していた事業の多くが中止になり、またいただいた地区補助金も全額本来の事業に使いきれない中、このようにフードパントリーを開催することで食料を必要としているファミリーにお渡しするイベントができたことは社会奉仕委員会として、本来の社会奉仕ができたのではと安堵しています。これからもこのような事業が継続できることを願っています。

最後になりましたが、皆さまのご支援ご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。



米山記念奨学生世話クラブ・カウンセラー委嘱状授与



2021年4月から2022年3月までの1年間、米山記念奨学生の世話クラブを引き受けます。

カウンセラーは米山奨学会委員長の増田肇君が快く引き受けて下さいました。

4月4日(日)にカウンセラー研修会・オリエンテーションが開催され、増田君が出席して下さいます。



中村(和)君・早いものでもう1年！今日は58期野村君のP E T S報告です。リモート授業の成果はいかがでしたか？よろしくお願いします。

- ・桜が満開です。市民の森ガリバー近くで、4月3日(土)10:30～さくら(フード)パントリーを行います。皆さんお手伝い、又は遊びに来てくださいね！

杉原君・野村会長エレクト、クラブフォーラム勉強させていただきます。よろしくお願いいたします。

- ・増田肇君、米山記念奨学生カウンセラー委嘱状授与おめでとうございます。池田長示君、コラム大変勉強になりました。

吉田君・皆さま良いお天気ですね！まさにゴルフ日和です！

- ・本日も宜しく願いいたします！

小林君・野村会長エレクト、P E T S報告楽しみにしています。桜も最高にきれいですね。

宮濱君・お弁当をいただきに来ました。よろしくお願いします。

野村(一)君・今日はP E T S報告をさせていただきます。

増田君・野村会長エレクト、P E T S報告頑張ってください。

- ・4/4(日)名古屋へ米山カウンセラーの研修及び、孫イエソルちゃんに会いに行ってきます。

濱崎君・池田長示君コラム楽しみにしております。本日も宜しく願いいたします。

池田君・本日、コラムをさせていただきます。よろしくお願いします。

伊藤君・野村エレクト、P E T S報告次年度の方針をわかりやすく教えて下さい!!本日もよろしくお願いします。

中村(泰)君・池田長示君、コラムお疲れさまでした。野村会長エレクト、P E T S報告よろしくお願いいたします。

山本君・本日も宜しく願いいたします。

原田君・P E T S報告よろしくお願いします。

濱口君・本日はP E T S報告ですね。野村次期会長よろしくお願いします。

中野君・野村エレクト、今日はペット報告宜しくお願いします。市民の森の桜、とってもきれいです。

～ コラム ～

「今時の葬儀・・・」

池田 長示君

時代と言うか、今や葬儀も何でもありの時代です。色々な葬儀のやり方があります。

亡くなった方を思い忍んで送り出す葬送と言うものを忘れてしまっているように思われます。

まずは、皆さんあまり耳にした事が無いと思いますが、「ゼロ葬」と言う、火葬だけ、しかも火葬の後の骨上げも無し、何も残さない。理由は色々ありますが、費用をかけたくないとか、後の供養をする人がいないので、お骨もいら無いと言うものです。

最近時々あるのが「直葬」です。通夜・告別式を行わず、火葬をするだけの葬儀のことで、火葬の前にお経を頂くのが一般ですが、何もしないで火葬をするのもあります。

また、葬儀はしたいけど、日にちをかけたくないという方などは、通夜をしないで一日で済ませてしまう「一日葬」と言うのも出て来ています。

そして、皆さんよく言われるのが、「家族葬」です。理解していただいている方もいるのですが、「家族葬」の意味がよく分かっていない方も多く、何でもかんでも「家族葬」と言われる方もいます。今は、コロナの影響もあるので、これ幸いと「家族葬」にされる方も中にはおられます。

「一般葬」(普通のお葬式)にしてもコロナの影響で、お参りを控えて頂いたり、焼香だけして帰って頂いたりしています。

どの業界でも同じですが、いつになったら元に戻るのか、戻ってくれるのか、心配です。